

## 第10回新生匝瑛戦略会議 会議録（概要版）

開催日時：平成23年10月27日（木）

午後7時00分～9時05分

開催場所：八日市場ドーム選手控室

出席委員：（学識経験者）渡辺新、木村乃

（団体推薦者）萱森孝雄、鈴木和彦、橋場永尚

（一般公募者）大塚榮一、岡田陽子、永野亮太、林暁男、八木幸市

（10人／名簿順）

欠席委員：（学識経験者）鎌田元弘

（団体推薦者）安藤建子、宇野充紘、越川竹晴、越川八代枝

（5人／名簿順）

市出席者：（事務局/企画課）木内課長、大木副主幹、富井副主査（3人）

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議 事

#### （1）公開ミーティング「商店街復権会議」の開催について

- ・商店の店主がどう考えているかはわからないが、イメージからすると積極的に動いているようには見えない。商店街の資料を収集しようとしたら、市にも商工会にもデータがなかった。
- ・すでに復権会議までの時間がないので実施は難しいと思うが、この会議に参加する前に、例えば商店街を一周したり、商店で飲み食いしてから参加してもらうなど、単に会議へ参加するのではなく、商店街の現状を把握した上で参加してもらったら面白い議論ができるのではないか。
- ・商店街がなくてもやっていける（頑張っている）商店が増えてきているので、商人に対し「商店街が本当に必要なのか」ということを問い詰めなくてはならない。
- ・地域側の要請として商店街を活性化させたいと思っても、肝心の商店側が空き店舗を貸したがるという問題がある。

- ・現状、商店街がなくても困っていないということであれば「商店街はなくてもいい」というコンセンサス（合意）がとれているのではないかと。
- ・商店街というものに期待しているのは、商人ではなく市民である。商店街は商業としてとらえるのではなく、どちらかというところ開発やまちづくりの視点に近い。誰がどの立場で商店街をとらえるのかということの問題提起すると、面白い議論になると思う。

## （２）旧飯高小学校施設の利活用について

事務局から、千葉県教育庁から市教育委員会へ、旧飯高小学校を八日市場特別支援学校の分校として使いたいとの申し入れがあったことについて報告した。

戦略会議では、旧飯高小学校施設の利活用については白紙の状態での検討を進めてきたが、状況が変わったため、戦略会議の検討事項から一旦はずし、今回の申し入れについては、行政内部で意思決定を行い、地元と調整した上で県教育庁へ回答するよう意見集約された。

## （３）その他

### ◆「匝瑳の魅力ある海岸づくり会議」について

新たに県と市で立ち上げる「匝瑳の魅力ある海岸づくり会議」について、事務局から説明を行った。主な意見は次のとおり。

- ・海岸づくり会議の目的が侵食対策などのハード中心であることに対し、東北地方の復興計画などはハードとソフト（まちづくり）の両面から取り組んでいることから、海岸づくり会議においても「まちづくり」の視点で取り組むべきである。
- ・戦略会議の案件となっている「海岸地域の振興」については、海岸づくり会議でどのような取り組みがされるのかということが見えてこない、議論するのは難しい。戦略会議としては、海岸づくり会議の動向を注視し、それを踏まえた上で振興策について検討していくこととする。

### ◆次回の会議について

11月17日（木）午後7時から八日市場ドームで行う。